

株式会社万代 沿革

1983年(昭和58年) 4月(1期)	株式会社中井材木店(創業 昭和42年)の柏支店より引継ぎ、一般建築用資材の販売を目的として資本金5百万円にて株式会社柏中井材木店(後に改名)を設立。
1986年(昭和61年) 10月(4期)	プレカット造作材を供給する部門としてプレカット柏工場を設立。
1988年(昭和63年) 1月(5期)	千葉県野田市三ツ堀(約2千坪)に、当社に所属する作業場を持たない大工に下小屋として無償提供。後のプレカット野田工場となる。
1991年(平成3年) 6月(9期)	千葉県野田市三ツ堀に半自動の構造材プレカット機械を設置。プレカット野田工場として稼動。
1994年(平成6年) 6月(12期)	資本金を2千万円に増資。
1994年(平成6年) 8月(12期)	茨城県つくば市鬼ヶ窪につくば支店を開設。
1995年(平成7年) 2月(12期)	プレカット野田工場にコンピュータ制御による構造材プレカットの全自動ライン増設。
1996年(平成8年) 4月(13期)	資本金を5千6百万円に増資。
1998年(平成10年) 3月(15期)	資本金を9千9百8拾万円に増資。
1998年(平成10年) 6月(16期)	社名を 株式会社 万代 に変更。
1999年(平成11年) 12月(17期)	プレカット野田工場に羽柄加工機MPC-11を新設。
2000年(平成12年) 4月(17期)	プレカット野田工場隣地に土地取得(1,500坪)し、拡張。
2000年(平成12年) 4月(17期)	プレカット野田工場に合板加工機MPD-11を新設。
2002年(平成14年) 9月(20期)	神奈川県海老名市に海老名営業所を開設。
2006年(平成18年) 12月(24期)	プレカット野田工場に低温・減圧・振動・除湿式木材乾燥機(株式会社 加来野製作所製造)の設置。
2008年(平成20年)	プレカット柏工場にベルトサンダーNSE-40(株式会社 アミテツ

5月(25期)	ク製造)の設置。
2008年(平成20年) 11月(26期)	プレカット野田工場に羽柄加工機MPC-14型(株式会社 宮川工機製造)の設置。
2010年(平成22年) 9月(28期)	つくば支店をつくば営業所に変更
2010年(平成22年) 11月(28期)	プレカット野田工場の構造材プレカット機械MPS-15/25(株式会社宮川工機製造)を更新しました
2011年(平成23年) 11月(29期)	プレカット野田工場に、プレカット加工完成品倉庫を建設しました
2012年(平成24年) 3月(29期)	プレカット野田工場のCADを「MP-CAD8」に更新しました
2012年(平成24年) 5月(29期)	プレカット野田工場の柱加工機を「MPS-35」に更新しました
2012年(平成24年) 5月(29期)	プレカット野田工場の金物工法対応の為、スリット加工機「MMS-11」を新設しました
	テクノストラクチャー、プレセッターの加工が可能になりました。
2013年(平成25年) 7月(31期)	プレセッターSUの加工が可能になりました。
2013年(平成25年) 9月(31期)	本社を改築しました。
2014年(平成26年) 3月(31期)	木口ボーリング加工機(MMB-11)を新設しました。
2014年(平成26年) 5月(31期)	プレカット野田工場の合板加工機を最新機のMPD-11-J4に更新しました。
2014年(平成26年) 10月(32期)	プレカット野田工場の自動4面鉋盤を最新機のMPL-43-S に更新しました。
2016年(平成28年) 8月(33期)	本社隣接土地約250坪を購入し、本社駐車場として11月から使用開始しました。
2017年(平成29年) 3月(34期)	プレカット野田工場に大断面加工機の最新機のMPS-55 を新規導入しました。
2017年(平成29年) 9月(35期)	フレックス制を導入しました。
2018年(平成30年) 5月(35期)	プレカット野田工場の登り斜め梁加工機 MHF-M3 を撤去しました(2017年(平成29年)3月にMPS-55を導入して不用になったため)。

2018年(平成30年) 5月(35期)	エクセルビレッジ柏を解体し、償却しました。
2018年(平成30年) 9月(36期)	エクセルビレッジ柏の土地を売却しました。
2019年(平成31年) 3月(36期)	本店 新建材倉庫を新築しました(384㎡)。
2019年(平成31年) 3月31日(36期)	海老名営業所での販売を終了しました。
2021年(令和3年) 3月1日(38期)	鶴澤浩典が取締役を退任し、古関啓二が取締役に就任しました